



緑の風

令和6年4月12日
No. 2

新入生12名を迎えて 入学式 4/9(火)

来賓の方々、保護者の方々をお招きし、新1年生12名の入学のお祝いをしました。先生に手を引かれながら、ちょっと緊張した面持ちで入場し、式に臨んだ1年生。「かがやき学年」の学年名どおり、一人一人がピカピカに輝き、元気な返事で横堀小学校の仲間入りをしました。

式の後は、在校生による歓迎の部「ようこそ横堀小学校へ」。6年生のさん、さんが司会進行を、さんが挨拶を行い、2年生がピアニカやなわとびを披露しました。また、器楽部の生演奏に合わせた「青い空に絵をかこう」の全校合唱では、1年生も元気な歌声で歌い、「これからよろしくね。みんなで楽しい学校をつくっていこう。」という気持ちを伝え合いました。



てくてく歩いて学校へ

新1年生が入学して約一週間。朝、校門に立っていると、どの登校班も自分から進んで元気な挨拶をしてくれます。また、上の学年の子どもたちが下の学年の子どもたちをリードし、一列で安全に登校してくれる様子に感心しているところです。

本校では、**徒歩での登下校を推奨**しています。徒歩で登下校することのよさはたくさんあります。お子様の様々な生きる力を育てる上でも、**徒歩による登下校についてご理解、ご協力を**お願いいたします。

【その1】

雨、風、雪に負けないで登校することで、困難を乗り越える気持ちが育ち、学習や物事に粘り強く取り組む忍耐力ができます。

【その2】

歩くことで、お腹がすき、きちんと朝食をとるようにになります。また、体力もつき、丈夫な体になります。

【その3】

挨拶を交わすなど、地域の方々との交流が生まれ、地域社会を明るくします。

【その4】

学校へ到着する頃には、脳が活性化して学習の準備が整い、1時間目から授業にしっかりと集中できます。

【その5】

集団登校を続けることにより、小さい子や弱い人を思いやる心、組織への所属感、ルールを守ろうとする規範意識、リーダーとして仲間を安全に誘導する責任感など望ましい社会性が醸成されます。



みどりっ子のがんばり

《第53回日本空手協会秋田県空手道選手権大会 個人組手》

◆5年生女子 第三位 内山

◆5年生男子 第三位 伊藤

